



カワラヒワ

広報 えひな

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (0462) 31 · 2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

* この広報は再生紙を使用しています。



3月15日から使えます地域振興券

市では、3月15日から「海老名市地域振興券」を交付します。同日から9月14日まで市内特定事業所で利用できますが、それに先立ち3月13・14日、市役所で振興券の地域別交付を行います。今回は、交付の方針や、振興券の取り扱い上の注意点などを紹介します。

3月13・14日に地域別交付

父付は市役所

3月15日(月)以降、地域振興券が使用できる期間内であれば、臨時市役所の704会議室・地域券担当で交付します。

交付時間：午前9時から正午
午後1時から4時（土曜・
曜日、祝祭日を除く）

されますので、3月13日(土)より14日(日)の両日に地域分け、市役所1階エントラン

7時。
交付時間：午前9時から午後3時。

→ 大谷、中新田、さつき
国分寺台一丁目～五丁目

上河内

六丁目 上郷 下今泉 上
水 上今泉一丁目 6丁目、
天一丁目 3丁目、国分南二

卷之三

老名市地域振興券は、額面金



▲利用はこのステッカーのお店で

海老名市地域振興券が利用できる範囲は、海老名市内に限られます。近隣の厚木市、綾瀬市、座間市、大和市などのお店でご利用できません。

除外される。(右表参照)
また、利用できるお店などは特定事業者として登録されたお

当（内514）。
△問い合わせ
堺坂振興券

何に使えるの
と合わせて利用してください。
また、地域振興券の右上隅には破線がありますが、これは利用されたお店などで再利用防止のため切り取るところです。この部分を切り取ると利用できなくなりますので注意してください。

利用期間は
今回交付する海老名市地域券
興券の利用期間は、3月15日
(月)から9月14日(火)まで
の6ヵ月間です。

水道料金の支払い
馬券など公営ギャンブル
宝くじの購入
市公共施設（文化会館等）使用料
出資や債務の支払い
有価証券の購入
商品券やプリペイドカードの購入 (ビール券、テレホンカード、オレンジカード、ハイウェイカード、パチンコ店のプリペイドカードなど)
切手や官製ハガキの購入
交通機関の定期券の購入
取引の対価に含まれる間接税を除く税金の支払い
金（ゴールド）等の購入
電気・ガス料金の支払い
NHK受信料の支払い
家賃・住宅ローンの支払い

地域振興券

交付に必要なものは?

問い合わせ
地域振興券担当
(内514)

第43話 ふくべ沼のはなし

昭和になつて耕地整理が行わるまで、上郷に牛を入れるが沈んでしまつていう牛かくし。いう深田があり、男子でも腰まで没つてしまつて、この仕事は女子はしないことになつていて。

ここは昔、大きいつぶやけ沼があつた場所だと言ひ伝えられる。ふくべは瓢箪の別名である。中央公民館工事の折、パイアルを何本も重ねて打たなければならなかつたと言われているから、このあたりがふくべ沼だつたのだろう。

海老名の武人は決して毒矢を使つて敵がいていた頃、三人張りの弓を引いていたが、ここには年中沢山の水鳥が集まるので、獲物の無い日はない。どうにか生活ができる。

馬は歩きながら泳ぎで歩行で困難になつた長治は、いとまを貰つて生活していた女を妻としてほそぼそ生活していたが、扶持をなされた生活は苦しく、生きる道は沼に集まる水の口座に振り込まれます。

○15歳以下の子どもの世帯
主(1号要件)
①地域振興券引替申請書(兼受領書)
②印鑑
③本人を確認できる書類(免許証、パスポート、健康保険証など)
④代理人の場合は委任状

交付対象者は事前に地域振興券交付申請書を提出して下さい。また、代理人の場合は、地域振興券交付引替申請書(兼受領書)を提出して下さい。

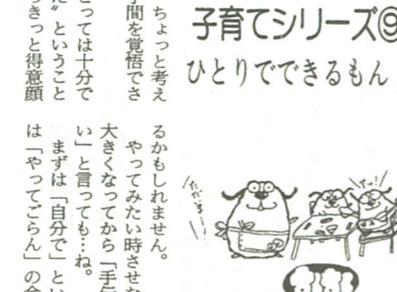
印鑑、本人を確認できるもの(免許証、健康保険証など)が必要です。

○老齢福祉年金などの年金
手当の受給者や65歳以上
で非課税の方など(2号・
3号・4号要件)
①地域振興券交付申請書(兼受領書)
②印鑑
③年金証など
④本人を確認できる書類(免許証、パスポート、健康保険証など)
⑤代理人の場合は委任状

老齢福祉年金などの年金、手当の受給者や、65歳以上で非課税の方など(2号・3号・4号要件)が必要です。

○15歳以下の交付対象者以外
の交付対象者は、
①地域振興券交付申請書(兼受領書)
②印鑑
③本人を確認できる書類(免許証、パスポート、健康保険証など)
④代理人の場合は委任状

老齢福祉年金などの年金、手当の受給者や、65歳以上で非課税の方など(2号・3号・4号要件)が必要です。



子育てシリーズ⑨

ひとりでできるもん!

旧石器人の暮らし



温故館特別展

24日～3月21日開催

～後期旧石器時代柏ヶ谷長ヲサ遺跡の発掘調査から～

24日(水)から3月21日(日)まで特別展を開催します。

海老名には、いったいごくから人間が住み始めたのでしょうか。市内の柏ヶ谷長ヲサ遺跡からは、縄文時代よりはるか昔から数多くの石器が見つかっています。

想像もつかない程の大昔ですが、地中から

今から約2万5000年前、1万3000年前まで続いたこのころから海老名の人間が住んでいました。

海老名の人がやつてきた一帯では約5万年前から人々が暮らすようになりました。

このころの人々の暮らしを知るために、出土する石器はまさかの貴重な遺跡です。

この特展では貴重な遺物を展示する

とともに旧石器時代の暮らしを可能な限り探ってみました。

このころの人々の暮らしを知るために、出土する石器はまさかの貴重な遺跡です。

この特展では貴重な遺物を展示する

とともに旧石

●コミセン講座
学ぶことは生きること
中新田地区のみなさんが運営

3月13日 ソフトバレー ボール大会

市体育指導委員連絡協議会では、第7回ソフトバレー ボール大会を開催します。ソフトボールを使い、柔らかいボールを投げて行う、年齢・性別を問わず誰でも気軽に楽しめるニュースです。

みなさんは奮ってご参加ください。

3月13日 9時集合 9時30分開始 大会会場 運動公園総合体育館

▼開催部門 一般の部 中学生以上で構成されたチーム

▼ファミリー・女性の部 小

△申込期限 3月5日(金)

●コミセン講座
学ぶことは生きること
中新田地区のみなさんが運営

3月13日 ソフトバレー ボール大会

市体育指導委員連絡協議会では、第7回ソフトバレー ボール大会を開催します。ソフトボールを使い、柔らかいボールを投げて行う、年齢・性別を問わず誰でも気軽に楽しめるニュースです。

みなさんは奮ってご参加ください。

3月13日 9時集合 9時30分開始 大会会場 運動公園総合体育館

▼開催部門 一般の部 中学生以上で構成されたチーム

▼ファミリー・女性の部 小

△申込期限 3月5日(金)

●コミセン講座**学ぶことは生きること**

中新田地区のみなさんが運営

参加しませんか!

子どもまつり・子ども文化活動発表会も一緒に

(土)、28日(日)の2日間

